



トピック6

ボートの洗淨とメンテナンス

World Sailing (ワールドセーリング)
のサステナビリティ教育プログラム

協賛





World Sailing (ワールドセーリング) のサステナビリティ教育プログラム へようこそ!

World Sailing (ワールドセーリング) は1907年にパリで設立された世界のセーリングスポーツを統括する国際競技連盟です。国際的にセーリングを普及し、オリンピックやパラリンピックのセーリングの競技を管理したり、レースの規則を作って世界中の選手を支援しています。

World Sailing (ワールドセーリング) は、145か国の連盟団体と115クラスの船で構成されており、世界の水域を保護するために協力しながら、セーラーがセーリングへの情熱を分かち合うことを望んでいます。セーリングはよりよい変化とプラスな影響をめざすグローバルな動きのひとつです。あなたも水の上でも実生活の中でも自分の行動を通してその活動の一員になることができます。

これに向けてセーラーを支援するために、World Sailing's Sustainability Agenda 2030 (ワールドセーリングのサステナビリティアジェンダ2030) と呼ばれる計画があります。これは、国連の持続可能な開発目標の12個もの目標達成やセーラーが環境に与えられるプラスの効果の最大化などに対して、セーリング界にどんな変化が必要かを示す計画です。

持続可能な開発目標とは？

国連の持続可能な開発目標は、極度の貧困を止め、2030年までに不平等と不正と戦い、気候変動と戦うために2015年に公表されました。193か国が約束した17の目標があります。トピック6「ボートの洗浄とメンテナンス」では、次の目標を達成します。



World Sailing's Sustainability Agenda 2030 (ワールドセーリングのサステナビリティアジェンダ2030)は、IOCのSustainability Strategy (サステナビリティ戦略)の5つの重要分野と同調しています。



インフラと自然利用



調達と原材料マネジメント



労働



移動



気候

トピックス

トピック6の内容:

- ボートを清潔に保ち、維持することの重要性
- 侵入種の生き物
- ボートを清潔に維持する環境に優しい方法
- ボートの帆の寿命を延ばす方法、また帆を使い終わったときの再利用する方法

「サステナビリティ教育プログラム」は6つのトピックがあります。

トピック 1	World Sailing (ワールドセーリング) とレースをしましょう!
トピック 2	資源と気候変動
トピック 3	野生動物と生物の多様性
トピック 4	ゴミの削減
トピック 5	オイルと燃料
トピック 6	船の清掃とメンテナンス



用語集



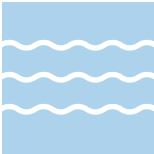
スチュワード

プロジェクトを監督・管理する人。



防汚

生物の成長を防ぐための塗料または類似の物質による船体の処理。



表面流出

雨またはその他の水源から地面を流れる水。油、化学物質、肥料などの汚染物質を拾ってから、排水溝、川、湖、海に流れ込みます。



水棲

水に関連するもの。



ビルジ

水がたまることができるボート内の一番下の床板。



さあ、出発しよう!



清潔に保ちましょう!

ボートをきれいに維持し続けることで、ボートの見栄えが良くなるだけでなく、藻類などのせいで速度が落ちることなくエンジンが調子よく速く走れます。やはりメンテナンスは最高のサステナブルなトップセーラーになることに役立ちます。環境のスチュワード(管理人)として、化学物質や廃棄物で水を汚染したり、侵略種の拡散を増やしたり、オイルや燃料を流出したりしないように注意をしなければなりません。



非毒性を目指しましょう!

ボートや道具の洗浄に使用される製品の多くには、さまざまな種類の化学物質が含まれていることに気付くかもしれません。クラブでボートをきれいにすると、これらの化学物質は表面の流出液になり、川、湖、または海に入り込む可能性があります。私たちは、サステナブルなトップセーラーとして環境に優しいものを使用して清掃や洗浄ができます。より大きな家族用ボートで航行している場合、エンジンからの汚染物質がビルジに到達する可能性があるため、そこを維持することがとても重要です。

侵入種に要注意!

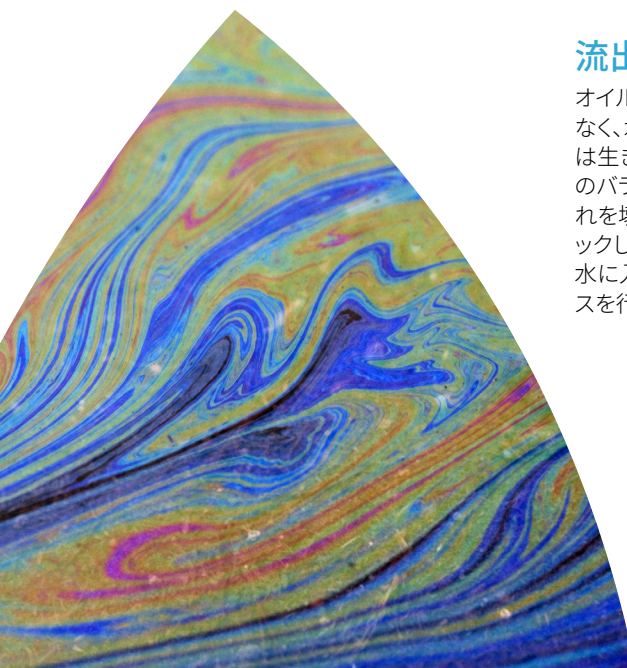
トピック3では、侵入種と生物の多様性および水生の生態系への影響を学びました。侵入種は新しい場所に持ち込まれ、その環境に悪影響を及ぼしてしまいます。自然を健康に保つには、つまり生物の多様性が必要です。つまりさまざまな動物と植物がいないと困ります。もし侵入種が新しい環境に侵入すると、在来種の植物や動物に被害を与えたり殺したりして、生態系のバランスを崩す可能性があります。ボートは、侵入種が新しい場所に移動する手段になったり、ボートも損傷を被ったりする可能性があります。ムール貝、フジ

ツボ、海藻などは、ボート、装備、さらにはウェアに付着する可能性があります。また、プラスチックのゴミに付着し、海流や河川とともに旅してしまいます。サステナブルなトップセーラーとして責任を持ってゴミをきちんと処分するもう1つの理由ですね!



流出を防ぎましょう!

オイルや燃料の流出は、洗浄が難しいだけでなく、水生動植物にとって危険です。水生生物は生き残るために栄養素、酸素、きれいな水のバランスが必要なので、小さな流出でもこれを壊す可能性があります。トピック5をチェックして、流出の有害な影響と、汚染物質が水に入るのを防ぐためにボートのメンテナンスを行うことの重要性を思い出してください。



清潔に保つ方法

多くの洗浄剤は、水生生物と水に有害です。どこでボートをきれいにするかは関係ありません。水上でも陸上でも、地球に優しい洗浄剤を選ぶ必要があります。環境に優しいものを購入できますが、自分で作ってみませんか？以下は、クラブで代替して使用できる自然なオプションです。



洗浄剤の代替品

従来の洗浄剤	非毒性の代替品
一般用の洗剤	重炭酸ソーダにレモン汁または白酢を混ぜたペースト
窓ガラス用洗剤	950mlの水に1杯の白酢を混ぜたもの
床用洗剤	7.5リットルの水にカップ一杯の白酢を混ぜたもの
シャワー用洗剤	重炭酸ソーダに水を混ぜたペースト
真ちゅう用洗剤	二分の一カップの白酢、小さじ1杯の塩と十分な小麦粉を混ぜたペースト
アルミ用洗剤	950mlの水に大さじ2杯のレモン汁または白酢を混ぜたもの
シミ取り用洗剤	重炭酸ソーダにレモン汁または白酢を混ぜたペースト
カビ除去剤	等量のレモン汁と塩または白酢と塩を混ぜたペースト
木材用のポリッシュ	オリーブオイルまたはアーモンドオイル
ドレン詰まりの除去剤	熱湯で洗い流しましょう!

洗浄しましょう！



ボート、プロペラ、アンカー、トレーラーおよび水中にあった装備や道具に付いている植物を全部取り除きます。



ボートを違う場所に移動させるときには出発する前に十分に洗い流して、何かの生物と一緒に連れて行かないようにしてください。



ボートにエンジンがある場合は、お湯で洗い流してください。



あなた自身で無毒な洗浄用製品を作ってみてください。環境に優しいし、節約もできます！



ボートが数か月間水中にある場合、船体を防汚塗料で塗装する必要があります。



ボートにエンジンがある場合は、定期的にチェックして、正常に作動していることと燃料が漏れていないことを確認してください。



帆の手入れ

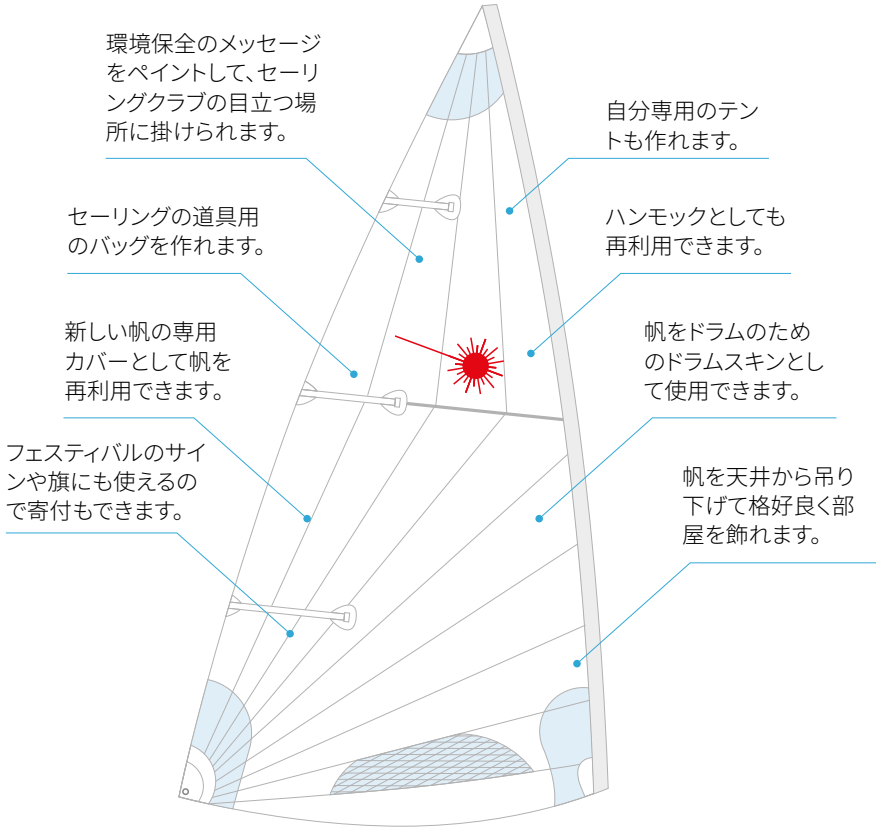
帆を長持ちさせましょう!

- 帆をばたつかせずに張らせましょう。
- 自分のボートの帆の最適な風のレンジを知り、それを保ちましょう。
- 帆を擦ったり裂けたりする可能性のあるピンや他の鋭利なものがないか、定期的にボートを点検してください。
- 帆が破けるのを避けるために帆と艇の艀装品との接触を極力防いでください。
- 紫外線は帆に良くないので、日光の下での長時間の露出を避けて下さい。ブームにつけたまま保管する場合は、使用しないときはしっかりとカバーで覆ってください。
- カビが生えないように、帆を水で洗浄し、ちゃんと乾かしてから保管します。
- カビやオイルなど、帆に汚れがある場合は、環境に優しい洗剤で取り除きます。
- 帆を折り畳むときはいつも同じ様に畳まないでください。小さな折り目の跡がずっと取れなくなります。
- 小さな裂け目が見えたらすぐに修復してください。



帆に新しい命を吹き込みましょう!

帆の寿命が終わりに近づくと交換する必要があるかもしれませんが。それでも捨てるのに早いです!トピック4の循環型経済を覚えていませんか?帆を再利用できる方法はたくさんあります!



参考資料

ワールドセーリングのサステナビリティアジェンダ2030
bit.ly/2sjGrKZ

ワールドセーリングの環境に優しい行動マニュアル
www.sailing.org/32350.php

ワールドセーリング)の「適正環境慣行に関する
トレーニングセンター向けガイダンス」
www.sailing.org/about/environment.php#.XYoDzyhKg2w

写真

ページ 0, 3, 12 © Robert Hajduk/World Sailing

ページ 9, 10: © Szymon Sikora/World Sailing



ワールドセーリングの「サステナビリティ教育プログラム」の著作権はクリエイティブコモンズ

- 12 ライセンスのコピーは、次をご覧ください:
<https://creativecommons.org/licenses/by-nc-nd/4.0/deed.ja>







World Sailing Trust(ワールドセーリングトラスト)
の協賛によりThe Ocean Race 1973 S.L.
(オーシャンレース 1973 S.L.)との共同制作

協賛



World Sailing
20 Eastbourne Terrace
London W2 6LG

Tel: +44 (0)2039 404 888

www.sailing.org

